

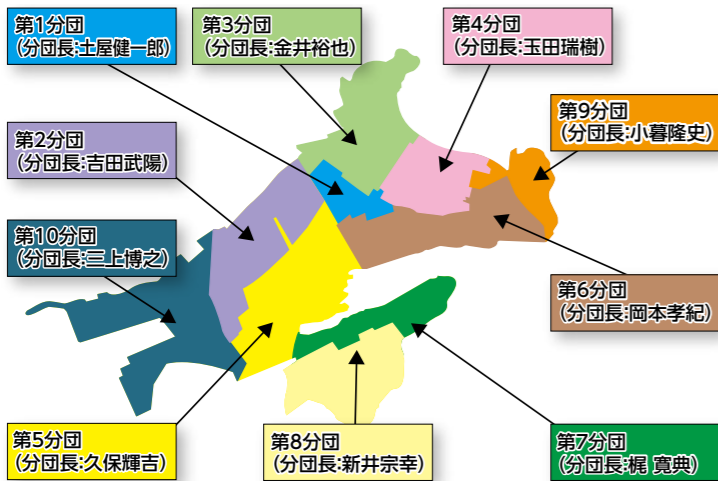
- ふじみ野市役所……………〒356・8501 埼玉県ふじみ野市福岡1・1・1 TEL049・261・2611 FAX049・266・6245
- ふじみ野市大井総合支所…〒356・8555 埼玉県ふじみ野市大井中央1・1・1 TEL049・261・2811 FAX049・266・6271
- ふじみ野市役所出張所……………〒356・0006 埼玉県ふじみ野市霞ヶ丘1・2・7 TEL049・261・0353 FAX049・261・0785

消防団

ふじみ野市消防団の団員を募集しています

ふじみ野市消防団の団員数は約100人で、自らの仕事をしながらも火災発生時には駆けつけ、消防署と連携して活動します。「自分たちの街は自分たちで守る」ことを念頭に、市民の生命・財産・地域の安全安心のため、日夜懸命に尽力しています。

本年度の役員と担当地域の分団長は下図のとおりです(敬称略)。新たな団員も性別、学生問わず募集しています。ぜひお問い合わせください。



木村宏消防団長

団長	木村 宏
副団長	島田 智之 三浦 貴士
本部員	柳川 貴之 三上 俊哉 神木 政宏 関根 寛之 柿沼 豊 宮寺 真治
班長	小笠原 明美

問合せ●危機管理防災課 (TEL262・9017)

消防団応援

消防団応援の店 ―登録店を募集しています―

県では、地域の安心・安全のために頑張る消防団を応援していただける事業所や店舗を募集しています。

●仕組み

消防団員や家族などがカードを提示した際に割引などのサービスを提供。

●登録店を募集 (登録無料)

協力いただける店舗を募集しています。登録方法および登録店情報は、県ホームページ (QRコード) に掲載してありますのでご確認ください。



問合せ●危機管理防災課 (TEL262・9017)

飲食店応援

テイクアウト実施店舗をご利用ください

デリバリー・テイクアウトに取り組むお店を応援するため、実施店舗を市商工会・県のホームページで紹介しています。普段はお店でしか味わえないメニューもテイクアウトとして続々登場

しています。また、掲載を希望する市内のお店・事業所の皆さんは、下記までお問い合わせください。



問合せ●産業振興課 (TEL262・9023)

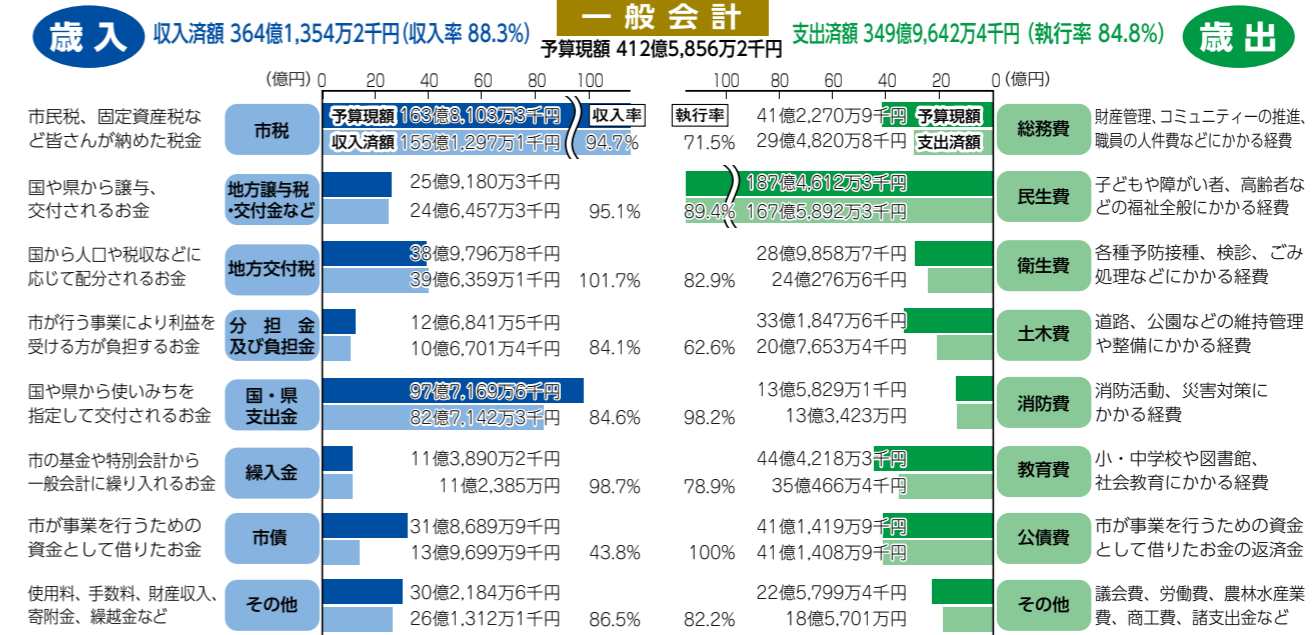
予算

令和元年度予算執行状況・財政状況を公表します

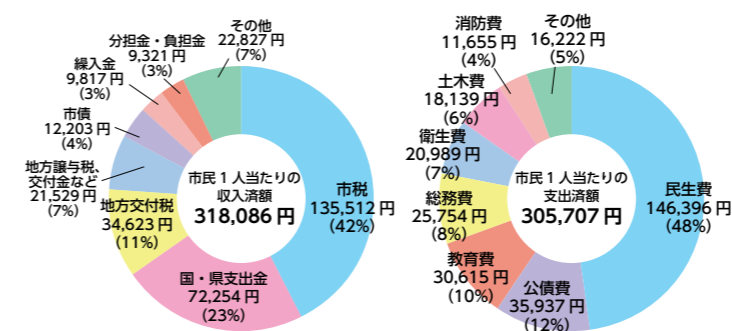
市の財政運営の状況を広く市民の皆さんにお知らせするため、財政状況を年に2回公表しています。今回は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの執行状況をお知らせします。令和元年度ふじみ野市一般会計の当

初予算は、381億2,842万1千円でしたが、その後10回にわたる補正予算により22億9,193万円を増額し、これに前年度からの繰越事業費の8億3,821万1千円を加えた、総額412億5,856万2千円で運営されました。

令和2年3月31日時点での予算現額に対する収入率は88.3%、支出の執行率は84.8%となっており、前年度同時期と比較して収入率は4.3ポイントのプラス、支出の執行率は1.9ポイントのプラスとなりました。



◆市民1人当たりの収入済額・支出済額



※令和2年3月31日現在の人口：114,477人

◆市債の残高

会計名	残高	市民1人当たりの残高
一般会計	392億9,711万7千円	343,275円
水道事業会計	18億6,718万5千円	16,311円
下水道事業会計	27億9,956万円	24,455円
合計	439億6,386万2千円	384,041円

※市の予算執行は、4月1日～5月31日が出納整理期間であるため、今回お知らせする金額などは決算の値ではありません。

◆特別会計・企業会計

会計名	歳入			歳出		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	執行率
国民健康保険特別会計	101億2,476万6千円	98億7,148万7千円	97.5%	101億2,476万6千円	98億1,098万6千円	96.9%
介護保険特別会計	77億3,614万2千円	72億9,146万7千円	94.3%	77億3,614万2千円	66億1,984万3千円	85.6%
後期高齢者医療事業特別会計	13億5,197千円	12億9,415万4千円	99.2%	13億5,197千円	12億3,819万5千円	94.9%
水道事業会計	17億8,636万6千円	15億5,377万4千円	87.0%	17億2,330万3千円	16億2,687万3千円	94.4%
下水道事業会計	2億8万円	1億1,768万円	58.8%	7億4,453万4千円	5億6,030万1千円	75.3%
水道事業会計	17億2,924万1千円	12億8,657万8千円	74.4%	15億8,256万4千円	15億3,217万円	96.8%
下水道事業会計	4億2,909万3千円	2億5,020万8千円	58.3%	6億9,271万9千円	5億185万円	72.4%

問合せ●財政課 (TEL262・9004)


災害への備え

本格的な大雨シーズン到来 事前の準備で風水害に備えましょう

市からの情報発信

災害時には、市ホームページ、防災行政無線、Fメール、データ放送（テレビ埼玉・NHK）、市公式SNS、広報車などを使い、市から情報を発信します。

防災行政無線が聞き取りづらいときは

<p>☎ 電話で確認</p> <p>防災行政無線自動応答サービスで、放送内容を電話で確認できます（有料）。</p> <p>TEL 256・8877</p>	<p>✉ Fメールで確認</p> <p>市政情報のメール配信サービスで放送内容を配信します。※受信には事前登録が必要です（QRコード）。</p> 	<p>📺 dボタンで確認</p> <p>テレビ埼玉・NHKのデータ放送で、放送内容を確認できます。各局の視聴中にリモコンのdボタンを押してください。</p>
--	---	---

県・国からの情報発信

●荒川・入間川・新河岸川が洪水予測・発生した場合
 緊急速報メールで洪水情報（指定河川洪水予測の氾濫危険情報（警戒レベル4相当）、氾濫発生情報（警戒レベル5相当））の配信を行います。

問合せ 荒川・入間川=国土交通省荒川上流河川事務所 防災情報課 TEL 049・246・6384
 新河岸川=県河川砂防課 TEL 048・830・5137

気象庁・国土交通省・県のホームページでお知らせする、気象情報や河川などの情報もご確認ください（QRコード）。




防災 Q & A

Q 日頃から、どんな備えが必要？

●情報
 ハザードマップで避難所の位置や避難可能なルートを確認し、家族同士の安否確認の方法や集合場所などについて日ごろから話し合うほか、近隣の住民同士で声を掛け合い、高齢の人や障がいのある人などの安全確認や情報の交換をしましょう。

日ごろからハザードマップで避難所や避難ルートを確認しておきましょう（QRコード）。



●物資
 周囲が冠水すると下水道など一部のインフラが使用できなくなります。避難生活に必要な食料や簡易トイレなどの備蓄品を確保しておきましょう。また、土のうは敷地内への浸水を一定程度、防ぐ効果があります。



Q 「避難情報」・「警戒レベル」ってなに？

●気象庁や市が、被害発生や拡大により発表・発令する情報です。

●避難情報

市が被害発生の可能性や今後の被害拡大を予想し発令します。

●警戒レベル

気象庁、市が発表・発令する情報で、災害発生の危険度ととるべき避難行動を直感的に理解するための情報です。

警戒レベル	市民の皆さんがとるべき行動	避難情報	警戒レベル相当の防災気象情報
警戒レベル 5	命を守るための最善の行動をとる ※すでに災害が発生している。	災害発生情報 (市が発令)	氾濫発生情報、大雨特別警報など
警戒レベル 4	全員 避難	避難勧告・避難指示（緊急） (市が発令)	氾濫危険情報、洪水警報の危険度分布（非常に危険）など
警戒レベル 3	高齢者 障がい者 乳幼児 などと その支援者は避難、他の人は準備	避難準備・高齢者等避難開始 (市が発令)	氾濫警戒情報、洪水警報、洪水警報の危険度分布（警戒）など
警戒レベル 2	避難に備え、ハザードマップなどで自らの避難行動を確認	洪水注意報・大雨注意報 (気象庁が発表)	氾濫注意情報、洪水警報の危険度分布（注意）など
警戒レベル 1	防災気象情報などの最新情報に注意するなど、災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁が発表)	※防災気象情報は、国土交通省・気象庁・都道府県が発表します。

※身の危険を感じたときは警戒レベルに関わらず避難してください。
 ※必ずしも段階的に、レベル1から発令されるとは限りません。

Q 避難情報が出たら、なにをしたらいいの？

A 避難とは自然災害から「命を守るための行動」です。自らの判断で、早い段階からの行動が大切です。

避難情報は、夜間や深夜に発令される場合があります。命や財産を守るため、自らの判断で早い段階から避難行動を行いましょう。

今いる場所よりも安全な場所へ向かう
 立ち退き避難（早めの行動）

道路が冠水する前

- 指定避難所へ移動
 - 近所の高い建物などへ移動
 - 安全な場所へ移動（親戚・知人宅など）
- ※高台のスーパーやファミリーレストランなども一時待機場所として有効です。



浸水被害発生

今いる建物内で安全な場所へ移動する
 屋内安全確保（即座に行動）

移動が危険な場合

- 屋内の安全な場所で待機
 - 2階以上へ移動
- ※屋内が危険な場合は、迷わず消防や警察に救助を要請してください。



浸水の中にやむを得ず避難する場合は…

浮遊物のほか、下水道のマンホールや側溝などへ転落・転倒の恐れがあり危険です。棒などで地面を探りながら歩きましょう。

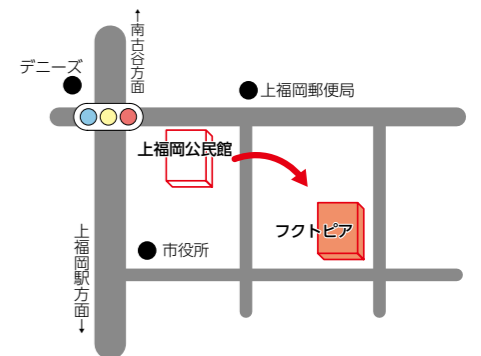


水害時の避難所（上福岡公民館）を一時的に変更します

市が指定している避難所のうち、風水害時における避難所となる上福岡公民館が、ことし4月から来年3月までの間、大規模改修工事のため利用できなくなります。

このため、令和3年3月まで、避

難所をフクトピア（福岡1・2・5）に変更しています。台風などに備え、最寄りの避難所の確認や気象庁などから発表される災害情報を注視し、早めの行動を心がけてください。



避難所での感染症対策

災害時における避難については、密集した空間内での集団生活などにより、新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染のリスクが高まる危険性があります。

少しでも感染のリスクを軽減するため、災害時の避難に備えた準備をお願いいたします。

●親戚や知人宅への避難

避難所が過密状態になることを防ぐため、可能な場合は親戚や知人宅などへ避難することも考えておきましょう。

●手洗い、咳エチケットなどの基本的な対策の徹底

避難した際は、小まめに手洗いをするとともに、咳エチケットなどの基本的な感染症対策を行いましょう。

●十分な換気の実施、スペースの確保

避難所内では、十分な換気を行うとともに、避難者同士の間隔を空けて滞在するなど、スペースの確保に留意しましょう。

●避難所への持ち物

マスク、アルコール消毒液、体温計、ハンドソープ、ビニール手袋など

